



## 東方経済フォーラム関連ニュース

第3回東方経済フォーラムで総額2兆2000億円の協定締結が予定

同発表は、ロシア副首相ユーリ・トルトネフ氏により行われた。今年、ガス・石油精製部門で最大規模の複数のプロジェクトに関する協定の締結が予定されており、これにより小・中企業の発展が見込まれるという。極東連邦管区大統領全権代表も務めるトルトネフ氏は、2017年末までに85の企業が立ち上げられ、2025年までにその数は合計して約800になるだろうと述べた。トルトネフ氏によれば、極東地方におけるロシアの最大の海外ビジネスパートナーは中国で、現在、同地方の総外国資本の80%が中国によるものであるという。

(ロシア24)

東方経済フォーラムは日本・ロシア両国首脳会談、またビジネスの場としても重要な場となった以上の表明を行なったのは日本の世耕弘成経済産業大臣である。

(タス通信)

「アムールトラの家」が東方経済フォーラム2017の「極東ストリート」の展示会で開かれる  
非営利団体「アムールトラ・センター」のパビリオンで、パノラマスクリーンを通して密猟取り締まりグループの密漁者たちとの闘い、人びとに救助されたアムールトラを解放する様子が観られる。

(プライム)

## 極東ニュース

ロシア極東開発省が沿海地方訪問のための917件の電子ビザ申請を認可  
ロシア入国のためのビザ取得手続きの簡素化制度を最も利用しているのは中国人である。  
(プリモリスカヤ新聞)

ハバロフスクで「極東1ヘクタール」プロジェクトの土地が追加  
(IAアムール・メディア)「

ハバロフスクで旅行分野の新たな発展コンセプト「アムール」考案  
コンセプト内における3つのクラスターは以下の通りである：  
「アムール・ハバロフスク」、複合商業施設「コムソモーリスキー」、自動車観光ルート「北シホテ・アリ  
ン」。融資総額は108億ルーブルに上る。  
(IAアムール・メディア)

ウラジオストクのコラベリナヤ沿岸で魚市場が設営  
ロシアの潜在的投資家は、日本の株式会社喜代村のプロジェクトへの参入を期待している。  
(極東キャピタル)

先行発展領域「ベリゴフスキー」に24人目の企業家が登録  
「デトラ・チュコトカ」社は、ある採鉱プロジェクトに向けた原料輸送サービスを予定している。新事業  
の立ち上げにより31の雇用が生まれる。先行発展領域「ベリゴフスキー」に登録している企業の  
投資総額は154億ルーブルになる。  
(極東キャピタル)

コンテナターミナルが先行発展領域「ハバロフスク」で建設中  
現在、プロジェクトの75パーセントが実現済みである。  
(DVhab.ru)

#### 東方経済フォーラムの主催者機関・ロス कांग्रेस基金について

2017年の東方経済フォーラムの主催者機関であるロス कांग्रेस基金は、最大級の会議・展示会の開催に特化している。

本基金は、会議、展示会、交流などの開催によってロシアの経済的ポテンシャルを発展し、対外イメージを増強する目的で、2007年に創設された。基金はその内容をまとめ、企業や国家機関に対してコンサルティング、情報面、専門家としてのサポートを提供し、さらにはロシア国内・全地球の経済アジェンダの諸問題を全面的に研究、分析、報道している。

現在、一年に基金が主催する行事は南米のモンテビデオから極東のウラジオストクまでと広範囲であり、一つの場で、世界の業界、有識者、マスコミや政府関係者を集めて、新たなアイデアやプロジェクトを話し合うベストな環境を与えるとともに、社会的

東方経済フォーラム主催機関：

 ROSCONGRESS